

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	基礎作業学Ⅱ	授業 形態	講義・ 演習 ・実習	学科・年次	OT・2年
				曜日・時限	月曜・1,2限目
担当教員	中村 千紘				
授業概要	本講義では、作業を行う際に用いる脳の働きを知り、脳との関連も考えながら作業実習を実施します。作業実習では、身近なものを用い、より臨床にて実施しやすいアクティビティを中心に実施します。各作業実習では、実施における作業療法治療効果と、効果的な実施方法について学びます。				
学習目標	① 作業時に用いる脳の部位と効果について説明できる。 ② むり絵、あんでるせん手芸、革細工、タイルモザイクの概要と技法について説明と実施ができる。 ③ 各アクティビティの治療効果を説明できる。				
回数					担当教員
1回目	オリエンテーション 作業と脳の関連について				中村 千紘
2回目	むり絵作業の歴史と脳の働き(P.108-111) 作業実習 むり絵(実技体験)				中村 千紘
3回目	むり絵作業の特性(P.112-115)				中村 千紘
4回目	作業実習 あんでるせん手芸の基礎 くるくる棒作成方法				中村 千紘
5回目	あんでるせん手芸(実技)				中村 千紘
6回目	あんでるせん手芸(実技) 根じめと底編み技法				中村 千紘
7回目	あんでるせん手芸(実技) 底編みと側面編み技法				中村 千紘
8回目	あんでるせん手芸(実技) 縁編み技法				中村 千紘
9回目	あんでるせん手芸(実技) まとめ				中村 千紘
10回目	あんでるせん手芸 治療効果について				中村 千紘
11回目	革細工 小銭入れ/ゴニオメーターケース作成について				中村 千紘
12回目	革細工(実技) 革裁断、デザイン				中村 千紘
13回目	革細工(実技) スタンピング・カービング技法①				中村 千紘
14回目	革細工(実技) スタンピング・カービング技法②				中村 千紘
15回目	革細工(実技) 染色				中村 千紘
16回目	革細工(実技) 裏面処理				中村 千紘
17回目	革細工(実技) 仕立ての基本について(レース編みと手縫い)				中村 千紘
18回目	革細工(実技) 仕立て①				中村 千紘
19回目	革細工(実技) 仕立て②				中村 千紘
20回目	革細工(実技) ホック打ち 仕上げ				中村 千紘
21回目	革細工 各期(急性期・回復期・維持期)における治療的効果について				中村 千紘
22回目	タイルモザイク 基礎(講義)				中村 千紘
23回目	タイルモザイク(実技) デザイン決め				中村 千紘
24回目	タイルモザイク(実技) 仮組み立て				中村 千紘
25回目	タイルモザイク(実技) 貼り付け①				中村 千紘
26回目	タイルモザイク(実技) 貼り付け②				中村 千紘
27回目	タイルモザイク(実技) 目地入れ				中村 千紘
28回目	タイルモザイク(実技) 仕上げ				中村 千紘
29回目	タイルモザイク 治療効果について				中村 千紘
30回目	まとめ				中村 千紘
教科書及び参考書	作業療法学ゴールドマスターテキスト 作業学/MEDICAL VIEW 随時、プリントを配付します。				
成績評価	レポート20%、期末試験 80% ※欠席は3点、遅刻は1点減点とする。				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
今回の講義では、むり絵、あんでるせん手芸、革細工、タイルモザイクを学び、実際に作品を作ることで技術の習得を目指します。皆さんは作業療法士として、対象者に作業の説明をしたり、実施のサポートを行います。作業療法をスムーズに導入する為に必要となる技術ですので修得を目指してください。新しい作業に挑戦するときにはできるかどうか心配になることもあるかもしれませんが、まずは作業療法士自身が作業を知り、作業を楽しめることも大切な構成要素となります。楽しみながら、作業の活用方法を一緒に考えていきましょう。各アクティビティ毎にどのような治療効果があるか、実施の際の注意点等をまとめてもらいます。作業を体験した時の自分の経験を言語化していきましょう。					

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	作業療法評価法Ⅱ(精神障害)	授業形態	講義・ 演習 ・実習	学科・年次	OT・2年
				曜日・時限	月曜・3限目
担当教員	中村 千紘				
授業概要	精神や認知面に対する作業療法評価手技を学び、実施し、結果を表記する能力を身に付ける講義です。臨床場面で精神評価を実施できるよう評価実技の演習を行います。				
学習目標	① 精神科作業療法の流れについて説明できる。 ② 精神疾患の評価項目と評価する内容について説明できる。 ③ 精神評価を実施できるようになる。 ④ 評価実技で実施した内容をレポートにまとめることができる。				
回数					担当教員
1回目	オリエンテーション 作業療法の流れと評価手順(P.156-166)			中村 千紘	
2回目	評価一知る作業 評価項目について(P.166-171) 情報収集面接の復習(P171-179)			中村 千紘	
3回目	作業療法における観察 ウォッチング(観察)リストを用いた評価(P187-192)			中村 千紘	
4回目	作業療法評価 興味・関心についての評価法			中村 千紘	
5回目	作業療法評価 認知機能評価(HDS-R、コース立方体、MMSE、MOCA-J)			中村 千紘	
6回目	作業療法評価 うつの評価(SDS、BDI-II)			中村 千紘	
7回目	作業療法評価 気分と疲労のチェックリスト(SMSF)			中村 千紘	
8回目	作業療法評価 入院生活チェックリスト(ISDA)			中村 千紘	
9回目	作業療法評価 活動(日常生活)機能観察リスト 作業遂行特性評価			中村 千紘	
10回目	作業療法評価 対人パターンチェックリスト、社会参加能力観察リスト、社会交流技能評価(KISS-18)			中村 千紘	
11回目	作業療法評価 精神障害者ケアアセスメント			中村 千紘	
12回目	作業療法評価 日本語版BPRS評価について			中村 千紘	
13回目	作業療法評価 認知機能評価(BACS-J)について			中村 千紘	
14回目	作業療法評価 Rehab、GAF評価			中村 千紘	
15回目	まとめ			中村 千紘	
教科書及び参考書	精神障害と作業療法 病いを生きる、病いと生きる 精神認知系作業療法の理論と実践/三輪書店				
成績評価	レポート40% 期末試験60% 欠席は3点、遅刻は1点減点とする				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
精神科作業療法士がその人となり評価するために用いる評価方法を学ぶ講義となります。心を知るためには、評価用紙を用いた数値的な評価の他、面接や観察から得られる情報も大切なデータとなります。1年次のコミュニケーション論で学んだインタビュー面接、情報収集面接の力に加え、さらにステップアップしていきましょう。 今回の講義では、評価方法や評価時の視点について一緒に学びます。評価用紙は、臨床実習や卒業後にすぐ用いることができるように原本をファイリングする専用のファイルを用意しておくことをおすすめします。					

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	人間関係学	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	OT・2年
				曜日・時限	火曜・1限目
担当教員	中村 千紘				
授業概要	作業療法士は、対象者の心理・社会的背景を踏まえながら、対象者及びその家族等と良好な関係性を築いて治療に生かしていきます。コミュニケーション技法の習得には、まず自身が医療専門職の一員として自ら考え行動できる自律した人になることも必要ですが、他者を支援するためには、自分の健康もとても大切です。この講義によりメタ認知ならびに心身の健康づくりのきっかけにしてください。				
学習目標	① 自分についての理解を深め、人と関わる上での自己成長課題を明らかにする。 ② コミュニケーションについての基本的知識を説明できる。 ③ 医療面接の基本を知り、質問の仕方や聴く技術について実践できる。 ④ 対応に困る事例や認知症、失語症の方とのコミュニケーションについて対応法を説明できる。				
回数					担当教員
1回目	オリエンテーション 医療職になるために必要なこと(P.2-11)バーンアウト、メタ認知				中村 千紘
2回目	自分を理解する～対人援助職としての準備～ (P.12-22)				中村 千紘
3回目	他者から見た自分(P.22-33)				中村 千紘
4回目	自分の態度について(P.33-43) ポーターの態度類型				中村 千紘
5回目	人間関係と対人コミュニケーション(P.44-52)				中村 千紘
6回目	対人コミュニケーション分析(P.53-61)				中村 千紘
7回目	人間関係の基本「ストローク」(P.62-69)				中村 千紘
8回目	コミュニケーションの基本的知識(P.70-79)				中村 千紘
9回目	よい聴き手になるための聴き方(P.88-96)				中村 千紘
10回目	伝わる伝えかた(P.97-105)				中村 千紘
11回目	アサーティブな伝え方、困ったコミュニケーションの対応(P.105-115, 219-228)				中村 千紘
12回目	自己管理(時間管理と健康管理)(P.116-126)				中村 千紘
13回目	自己管理(感情管理)(P.126-135)				中村 千紘
14回目	自己存在と自己実現(P.135-142)				中村 千紘
15回目	まとめ				中村 千紘
教科書及び参考書	PT・OT・STのためのコミュニケーション実践ガイド 第3版/医学書院				
成績評価	レポート40% 期末試験60% 欠席は3点、遅刻は1点減点とする				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
他者との社会的なコミュニケーション能力を獲得するのは、20代後半から30代前半といわれています。つまり、皆さんはこれからコミュニケーション能力を獲得していきます。皆さんの目指す作業療法士は、チーム医療の一員として責任をもって患者や他職種の方と向き合います。時には、考え方の異なる相手に自身の考えを伝えることもあります。この講義では、自己理解を深め、自分も相手も大切にしたいコミュニケーションを学びます。多くの方と対話をして相手を理解していきましょう。					

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	地域リハビリテーション学	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	OT・2年
				曜日・時限	火曜・2限
担当教員	石田 敦子				
授業概要	病气やケガで入院している患者さんに後遺症や障害が残ってしまったら、その人は退院後どのように生活していくのでしょうか。これらの患者さんたちに対して作業療法士は専門家チームの一員となって地域で支援します。この授業を通して、地域で安心して生活できるように支える仕組みが分かるようになります。地域には乳児から高齢者、障害者など様々な人が生活しています。将来、自分自身が作業療法士として活躍したい分野が見つかるかもしれません。				
学習目標	①地域で活動する作業療法士の役割を説明することができる ②介護予防のための評価やアプローチを模倣しグループでオリジナルのプログラムを考案することができる ③地域対象者へ行う支援方法について自分の意見を持ち、議論することができる				
回数					担当教員
1回目	地域作業療法の概要、地域包括ケアシステム p. 1-15、22-23				石田 敦子
2回目	地域作業療法に必要な制度および連携の知識 p. 17-40				石田 敦子
3回目	リスク管理 p.41-58 単元テスト(p.1-40)				石田 敦子
4回目	訪問作業療法 p. 59-76				石田 敦子
5回目	身体領域の通所系作業療法 p. 77-94				石田 敦子
6回目	精神領域の地域作業療法 p. 95-108				石田 敦子
7回目	就労支援における作業療法 p. 191-210				石田 敦子
8回目	就労支援における作業療法 (施設見学)				石田 敦子
9回目	学校・子どもの地域作業療法 p. 163-190				石田 敦子
10回目	住環境整備と福祉用具 p. 211-232				石田 敦子
11回目	介護予防と作業療法 p. 129-162				石田 敦子
12回目	介護予防教室発表準備①				石田 敦子
13回目	介護予防教室発表準備②				石田 敦子
14回目	介護予防教室発表				石田 敦子
15回目	その他の地域で活躍する作業療法士 まとめ				石田 敦子
教科書及び参考書	作業療法学講座 地域作業療法学 医歯薬出版 その他随時、プリント等の配布を行う。				
成績評価	単元テスト20% グループワーク・発表20% 定期テスト60% 欠席3点、遅刻は1点減点とします。				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>疾患や障害を持った患者さんであっても、施設や病院に入ることなく自宅で生活を送るためにはどうすればよいでしょうか。この授業では、このような患者さんたちが自宅で自分らしく生活を営むための国の制度や地域による支援の仕組みを勉強していきます。また、このような状況で作業療法士が実際にどのような介入を行っているのかを勉強し、自分だったらどのように支援や訓練を行っていくかをイメージできるようにしていきます。前半で法律や保険制度を学んだあと、中盤以降はそれぞれの分野でのOTの働き方について頭と身体を使ったシミュレーションを用いて楽しく学びたいと思っています。</p> <p>予防作業療法では、身体機能や認知機能の低下を予防するプログラムをグループで考えて介護予防教室を開催します。皆さんの知っている作業や新たに考えた作業を用いてオリジナリティのある教室を作りましょう！グループで発表した内容を基に、実際の介護予防教室の開催につなげていきたいと思っています！</p> <p>質問などがあれば、授業前後の時間や放課後を活用してください。</p>					

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	H・R	学科・年次	OT・2年
		曜日・時限	火曜・3限
担当教員	中村千紘・藤野頼貴・杉野潤也・石田敦子・伊藤大貴		
授業概要	学校生活を円滑にすること、コミュニケーション能力を身につけることを目的に、学生心得を用いた読み合わせや学園祭準備などを行う。また、2年次の目標を明確にすることを目的に個別面談を実施する。そのほか、臨床実習、国家試験にて必要な基礎医学の知識を身につける。		
学習目標	① 「学生心得」に従って、充実した学校生活を送ることができる。 ② 作業療法士を目指すクラスの一員として、責任を持った行動ができる。 ③ 国家試験や臨床で必要となる基礎医学に対する知識を身に付ける。		
回数			担当教員
1回目	始業式、オリエンテーション(2年次の流れ、目標確認) 役割決め		中村・藤野・杉野・石田・伊藤
2回目	学生心得の確認 個別面談		中村・藤野・杉野・石田・伊藤
3回目	連絡事項 確認事項 個別面談		中村・藤野・杉野・石田・伊藤
4回目	連絡事項 確認事項 個別面談		中村・藤野・杉野・石田・伊藤
5回目	国家試験対策授業(基礎医学)		中村・藤野・杉野・石田・伊藤
6回目	国家試験対策授業(基礎医学)		中村・藤野・杉野・石田・伊藤
7回目	国家試験対策授業(基礎医学)		中村・藤野・杉野・石田・伊藤
8回目	国家試験対策授業(基礎医学)		中村・藤野・杉野・石田・伊藤
9回目	国家試験対策授業(基礎医学)		中村・藤野・杉野・石田・伊藤
10回目	学園祭準備		中村・藤野・杉野・石田・伊藤
11回目	学園祭準備		中村・藤野・杉野・石田・伊藤
12回目	学園祭準備		中村・藤野・杉野・石田・伊藤
13回目	学園祭準備		中村・藤野・杉野・石田・伊藤
14回目	学園祭準備		中村・藤野・杉野・石田・伊藤
15回目	連絡事項 確認事項 期末試験対策		中村・藤野・杉野・石田・伊藤
教科書及び参考書	必要に応じて「学生心得」、「学事予定」など。適宜、指示に従うこと。 国家試験対策授業:PT・OT基礎固めヒント式トレーニング(基礎医学)/南江堂		
成績評価			
学生へのメッセージ(受講上の留意点)			
<p>年次の予定、学校生活を送る上で守る規則やルールについて学生心得を用いて説明します。これは、社会人・作業療法士としてのマナー、ルールともなります。しっかりと理解をし、実践できるようになりましょう。</p> <p>学校生活を支障なく送れるということは、学業についてもきちんと知識がつけられるということです。ですから、ホームルームでは学校生活に関する状況把握だけではなく、学業面での状況把握を行い、全員が躓くことなく国家試験合格を目指せるよう対応していきます。</p> <p>国家試験対策授業では、1年次に学んだ基礎医学(解剖・運動・生理)を中心にテキストを用いて対策していきます。早めに対策をしていくことで、4年次に備えたスタートダッシュに繋がりますし、臨床実習での基礎知識不足に対する対策にもなります。授業前後にて範囲を指定していきますので、予習・復習をおこない知識として定着するように行動していきましょう。</p>			

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	情報処理・統計学	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	OT・2年
				曜日・時限	水曜・2限
担当教員	石田 敦子				
授業概要	データを基にしたエビデンスのある作業療法評価・治療を行うため、データの種類やその読み方・書き方を学習する。さらに、データ分析手法を理解し、実用的に使用できるようになり、研究法の授業へ役立てられるようにする。根拠に基づくOTを提供する為の基礎となる保健統計について学び、研究成果を発信するための分析ができるようになる。 人口静態・動態や生命表を読み取り、医療人として常識的な知識を身につける。				
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. データの種類に応じて図表を読み書きすることができる。 2. 2群間の差や相関について適切な検定手法を選択し実施できる。 3. 検定結果についてExcelを使用して出力することができる。 4. 人口統計(人口静態・人口動態)を参照しながら人口や出生・死亡数の変遷について討議することができる。 				
回数					担当教員
1回目	オリエンテーション 人口静態統計				石田 敦子
2回目	人口動態統計				石田 敦子
3回目	生命表				石田 敦子
4回目	データの種類と代表値				石田 敦子
5回目	表と図の利用、代表的な確率分布				石田 敦子
6回目	相関と回帰				石田 敦子
7回目	推定と検定				石田 敦子
8回目	順序があるデータの検定				石田 敦子
9回目	分類されたデータの検定				石田 敦子
10回目	文献検索法と文献の読み方、引用文献の書き方 単元テスト				石田 敦子
11回目	文献調査① 統計内容解釈				石田 敦子
12回目	文献調査② スライド作成				石田 敦子
13回目	文献発表会①				石田 敦子
14回目	文献発表会②				石田 敦子
15回目	まとめ				石田 敦子
教科書及び参考書	随時、プリント等の配布を行う。				
成績評価	単元テスト20% 文献発表20% 定期テスト 60% 欠席3点、遅刻は1点減点とします。				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>情報処理の分野では社会情勢のグラフやプロの書いた論文の読み取りができることを目標にしています。統計学の分野では、患者さん同士のROMの平均値やそのばらつき、治療効果があったかどうか、年齢とROMには関係があるかというところまで計算して見極める練習をしていきます。「計算」はパソコンソフトが行ってくれるので、パソコンにどんな計算をさせたいのかということ自分で判断し、その計算結果を読む練習をしていきましょう。3年生になると研究法の授業の中で情報処理・統計学を生かしていくこととなります。しっかり理解して3年生につないでください。</p> <p>単元テストは4回目～9回目の範囲を出題し、期末テストは1回目～9回目を出題範囲とします。文献発表会では文献を探し、クラスメイトに分かりやすく発表してもらいます。分からないところなどがあれば、なるべく早めに解決するため質問してください。質問は授業前後の時間や放課後を活用してください。</p>					

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	日常生活動作学	授業形態	講義・ 演習 ・実習	学科・年次	OT・2年
				曜日・時限	水曜・3限
担当教員	伊藤 大貴				
授業概要	日常生活動作(ADL)の支援は作業療法士が対象とする作業の中でも余暇や生産活動と並んで、非常に重要な部分です。どれだけ趣味ができて、常に身の回りの事を助けてもらっては、本人並びに介護する人々が十分に満足のいくリハビリテーションとはなりません。その為、各疾患のADL支援を理解し実践できるようになることが重要です。本講義ではそれらについて演習も踏まえながら進めていきます。				
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 各疾患の特徴を理解し、自身の言葉で簡単に説明できる 作業療法士がおこなう評価を実践できる 各疾患特性に応じたADL支援を実践できる 				
回数				担当教員	
1回目	オリエンテーション 脊髄損傷四肢麻痺 疾患・機能障害の概要 P96～103			伊藤 大貴	
2回目	脊髄損傷四肢麻痺 起居・移乗・移動① P104～119			伊藤 大貴	
3回目	脊髄損傷四肢麻痺 起居・移乗・移動② P120～134			伊藤 大貴	
4回目	脊髄損傷四肢麻痺 食事 排泄 更衣 P135～146			伊藤 大貴	
5回目	脊髄損傷四肢麻痺 整容 入浴 スイッチ操作 P147～154			伊藤 大貴	
6回目	脊髄損傷四肢麻痺 住宅改修 自動車 P155～P159			伊藤 大貴	
7回目	脊髄損傷対麻痺 疾患・機能障害の概要とADL① P160～P173			伊藤 大貴	
8回目	脊髄損傷対麻痺 疾患・機能障害の概要とADL② P160～P173			※単元テスト 伊藤 大貴	
9回目	パーキンソン病の概要とADL支援 P174～192			伊藤 大貴	
10回目	脳性麻痺の概要とADL支援 P221～233			伊藤 大貴	
11回目	脊椎疾患の概要とADL支援 P234～244			伊藤 大貴	
12回目	呼吸器疾患・心疾患の概要とADL支援 P244～271			伊藤 大貴	
13回目	人工関節置換術の概要と支援(基本動作) P286～292			伊藤 大貴	
14回目	人工関節置換術(ADL動作)・下肢骨折の概要とADL支援 P293～300			伊藤 大貴	
15回目	まとめ			伊藤 大貴	
教科書及び参考書	テキスト① PT・OTビジュアルテキストADL 第2版 羊土社				
成績評価	<p>単元テスト(40%) 期末試験(60%) 欠席は3点、遅刻は1点減点 1回目～7回目までを単元テストで出題します。単元テストは再試を行いません。本試で高得点を取れるよう事前準備しましょう。期末テストは全範囲ですが、単元テストと授業内でポイントとして伝えた部分を中心に 出題する予定です。多数の疾患に対するADL支援方法を学びます。そのため、授業内で理解しきれない部分は授業外でも質問や相談をしてください。分からないことをそのままにせず、その日のうちに理解できるように行動しましょう。</p>				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>予習ではシラバスで指定した範囲の教科書を事前に読み、自身で重要だと思った部分にアンダーラインを引いてください。その後、授業でアンダーラインを引くよう指示された部分と整合性を確かめることで、効率よく知識として定着します。復習では、各疾患の学習ポイントについて自身の言葉でまとめる事や、授業内でアンダーラインを引いたり、空欄補充を行った部分を中心に 見直すことです。 臨床実習においては、各疾患の評価をおこない、機能に合わせたADL支援をおこなう技術は必須です。この授業を通して疾患別ADLに関する技術を獲得し、自信を持って臨床実習に望めるように精進しましょう。</p>					

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	整形外科学	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	OT・2年
				曜日・時限	水曜・4限
担当教員	武上泰光				
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・整形外科疾患の自然経過、検査、診断、治療、等についての基本的事項について理解する。 ・整形外科で実際行われていること、どこまで治せて、患者さんの希望に答えているか、等について学習しよう。 ・医療に携わる側の考えと、患者さん側の要望がどのようなものであるかについて考えてみよう。 ・教科書に沿って進めていきますが、国試に出ている事項も重要です。 				
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・骨の基本的な構造、形成過程、造血やカルシウムの貯蔵といった機能があること、などを説明できる。 ・骨はいつも形成と吸収が行なわれ、新陳代謝して、ホルモンの影響も受けていることを説明できる。 ・骨折後の骨癒合、骨の加齢変性、骨粗鬆症、リモデリングなどについて説明できる。 ・脊椎は加齢によって椎間板の変性、骨棘の形成などがおき、脊髄や神経根を圧迫することを説明できる。 ・整形外科の多くの重要疾患(先天股脱、大腿骨頭壊死、OPLL、脳性麻痺、..)について簡潔に説明できる。 				
回数					担当教員
1回目	整形外科基礎知識:整形外科とは何か、骨の形成、構造、について。P2~8				武上泰光
2回目	整形外科基礎知識:関節の構造、筋、神経の機能、解剖など。P9~20				武上泰光
3回目	運動器の評価および検査法:整形外科での診察、評価、検査などについて。P23~42				武上泰光
4回目	整形外科的治療法:保存療法と手術療法。治療の限界など。P44~57				武上泰光
5回目	整形外科の炎症性疾患。骨髄炎とは。結核も重要疾患です。P61~71				武上泰光
6回目	代謝性疾患、内分泌疾患:全身状態の骨への影響。練習問題1。P75~81				武上泰光
7回目	練習問題の続き、中間テスト①				武上泰光
8回目	先天性骨・関節疾患:先天性股関節脱臼、先天性疾患など。P84~89				武上泰光
9回目	循環障害と壊死性疾患、骨軟部腫瘍:血行の重要性、骨腫瘍について概説。P90~103				武上泰光
10回目	神経筋疾患:脳性麻痺。筋ジストロフィー等について。P104~109				武上泰光
11回目	脊椎の疾患:頸椎、胸椎、腰椎など、脊椎の疾患。P111~123				武上泰光
12回目	骨折:骨折の治癒過程。骨折総論、各論。P127~145				武上泰光
13回目	脊髄損傷、関節、末梢神経における外傷性疾患:脊髄損傷など。練習問題2。P149~171				武上泰光
14回目	練習問題の続き、中間テスト②				武上泰光
15回目	腱、靭帯における外傷性疾患、スポーツ外傷、切断、離断:腱、靭帯の損傷。P173~200				武上泰光
教科書及び参考書	標準理学療法学・作業療法学シリーズ、整形外科学				
成績評価	中間テスト40%(2回(第7回と第14回)行ないます。)期末試験60%				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<ul style="list-style-type: none"> ・6、7回目と13、14回目で練習問題とそれをもとにした中間テストを実施します。 ・ADLとも関連が深く、リハビリを行なうにあたっては運動器についての整形外科の知識は重要であると思います。 ・医療だけでなく、福祉の分野でもリハビリの役割は重要です。世界的にみて、近年、外傷などの運動器系の疾患から、脳血管障害、認知症などの神経系の疾患へとリハビリの中心が移ってきました。 ・日本でも欧米並みに福祉に対する社会全体の理解が今後も徐々に深まっていくと思います。リハビリは世界中で行なわれている重要な仕事なのです。 					

<h1>心理学実験 (3560)</h1>		<h2>木村洋太</h2>	
		併修科目・必修	
		OT2年	
		木曜2・3限	
授業のねらい	本科目では、心理学における実験法の意義と方法をよく理解した上で、実験計画の基本的な枠組みを具体的な実験研究から学んでいく。様々な研究を批判的に考えてみたり、実際に実験の実施もしていく。また、質問紙をベースにした実験・調査研究についても、実際に質問紙を作りながら学んでいく。このように、様々な心理分野の実験の立案、批判、実施を通して、統計に関する基礎的な知識も習得し、人間行動の問題の解決方法を探る。		
教科書・資料	大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。		
設 題	レポート 1	心理学実験法についてまとめ、自分の問題意識に沿った実験のテーマや方法について考察せよ (ポイント) 実験法の特徴や目的、実験の仮説設定から結果の分析に至るまでの実験の展開について、具体例を交えながらまとめること。加えて、あなた自身の身近な問題背景や関心のある人間行動・意識現象などを取り上げ、実験法を用いてどのような問題をどのような手続きで研究することが可能であると予測されるか、自分なりの考えを述べること。	清書 5月30日(木)
	レポート 2	日常生活や社会問題に貢献する実験心理学研究について考察せよ (ポイント) 身近な日常生活における諸問題や社会問題の解決に向けて、実験心理学が果たすべき役割を具体的に考察すること。特に、自分自身が興味・関心をもつ日常生活や社会関係における諸問題を取り上げて、その解決策の発見や効果測定をめざした実験的研究のあり方について考察すること。	清書 7月4日(木)
	科目終了試験	1: グループ比較デザインと一事例研究について考察せよ 5: 外発的動機づけと内発的動機づけについて(関連する実験も含めて) 6: 学習の正負の転移と、学習の構えについて(関連する実験も含めて)	科目終了試験7月18日(木) 実施予定
	期末試験・スクーリング終了試験		
1	オリエンテーション 「研究」「実験」とは何か。研究の骨組みを理解しよう。研究を批判したり、論理的な考え方を手に入れよう。		
2			
3	準実験とは何か。単一事例研究を理解する。論理的な考え方を手に入れよう。実際の研究から。		
4			
5	社会心理学 (パーソナルスペースについて) の実験実施と考察 ← 学修のポイント 1 提出		
6			
7	まとめ・レポート設題1の作成		
8			
9	動機づけ研究について。様々な動機づけの質問紙実施 ← レポート設題1 下書き提出		
10			
11	学習心理学研究について。鏡映描写の実験の実施 ← 学修のポイント5 提出		
12			
13	認知心理学 記憶実験の実施と考察 ← 学修のポイント6 提出		
14			
15	認知心理学 ストループ実験の実施と考察 ← レポート設題1 清書提出		
16			
17	まとめ・レポート設題2の作成		
18			
19	質問紙調査とは。質問紙の注意点と構成概念、信頼性と妥当性。必要な統計処理についての解説 ← レポート設題2 下書き提出		
20			
21	質問紙実施と回収、分析と統計処理		
22			
23	知覚特性について。ゴムの手の実験の実施と考察		
24			
25	社会心理学 (囚人のジレンマ) の実験と考察 ← レポート設題2 清書提出		
26			
27	社会心理学 (コミュニケーションの変容) の実験と考察		
28			
29	期末テスト準備とまとめ		
30	科目終了試験		
	期末テスト		
成績評価	出席率	30点 80% 以上、出席すること。不足した場合は一般スクーリングへの参加となります。	
	期末試験	30点 持ち込み:可、論述式	
	授業内評価	40点 提出状況、授業態度を考慮して加算する。	
備考	授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。 レポート・学修のポイントのA切は厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回ることになれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。		

障害者・障害児心理学(3620)		原田 亘		併修科目・必修	
				OT2年	
				木曜4限	
授業のねらい	障害児・者の心理を学ぶことは、障害の種類について理解した上で、それぞれの障害を持つことによる行動パターンや心理特性に関して、心理学的視点から考察を行うことである。それぞれの障害の原因や症状に関する科学的な基礎理解と共に、人間学的視点から、障害児・者やその家族と共にかに生きるのか、そして専門家としてどのように支えるのかについて考察を進めたい。				
教科書・資料	大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。				
設 題	レポート 1	障害児・者に共通する心理的問題は何か述べよ。	清書	6月13日(木)	
	(ポイント)	障害児・者に共通する不安や欲求不満、劣等感等と、それに基づく適応機制についてまとめること。また、障害児・者の学習や社会的適応を困難にしている環境要因を踏まえた上で、求められる適切な指導や援助について考察すること。			
	レポート 2	/			
	(ポイント)	/			
	科目終了試験	学修のポイント・知的障害児・者の心理・行動特徴について 学修のポイント・自閉症スペクトラム障害の援助について 学修のポイント・障害児の親の心理について			科目終了試験7月18日(木) 実施予定
期末試験・スクーリング修了試験	詳細は、後日発表				
1	オリエンテーション・障害について考えてみよう				
2	障害児・者の心理的問題と支援①				
3	障害児・者の心理的問題と支援②				
4	障害児・者の心理的問題と支援③				
5	学修のポイント3：知的障害児・者の心理・行動特徴について				
6	学修のポイント3：知的障害児・者の心理・行動特徴について レポート作成				
7	学修のポイント4：自閉症スペクトラム障害の援助について				
8	学修のポイント4：自閉症スペクトラム障害の援助について レポート作成				
9	清書レポート作成				
10	学修のポイント2：障害児・者の親の心理について				
11	学修のポイント2：障害児・者の親の心理について レポート作成				
12	障害者の自立とその心理について (DVD「こんな夜更けにバナナかよ」)				
13	第12回の続きと事例検討				
14	科目終了試験及び期末試験対策				
15	科目終了試験				
	期末試験				
成績評価	出席率	30点 80%以上、出席すること。不足した場合は一般スクーリングへの参加となります。			
	期末試験	50点 持ち込み:可、論述式			
	授業内評価	20点 提出状況、授業態度を考慮して加算する。			
備考	授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。				
	レポート・学修のポイントのメ切りは厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回ることになれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。				

教育・学校心理学(3570)		橋本 景子		併修科目・必修	
				OT2年	
				金曜1限	
授業のねらい	子どもを教育していく上で必要となる知識を身につけ、子どもの成長を促すためのより良い教育とは何かを心理学的視点から探求する。また現実の教育現場で起きている問題への応用を考える。よく言われる言葉、「子どもに生きる力をつけさせる」とはいったい何が「生きる力」なのか。子どもにとって本当に望ましい教育とは何かを考え、そのためには教師はどうあるべきか、ディスカッションや講義を通して考えていく。教育の四領域である発達、学習、パーソナリティ、測定・評価というものを本当に理解するには、私たち自身が考えられる人間であり、視野の広い人間でなければならない。事例を基に、私たち自身が教えられたことをただ学ぶのではなく、学んだらそこから「自分で再考する力」を身につけていくことが大切である。				
	教科書・資料	大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。			
設 題	レポート 1	子どもの「個人差」について述べよ。	清書	5月10日(金)	
	(ポイント)	発達・知能・パーソナリティ・遺伝と環境など様々な角度から考察すること			
	レポート 2	子どもの「不適応行動」について述べよ。	清書	6月21日(金)	
	(ポイント)	不登校・無気力・非行など、事例を挙げながら何故そのような行動をとるのか、テキストだけでなく参考文献等も参考にして考察すること			
	科目終了試験	学修のポイント1.教育心理学の意義について 学修のポイント2.環境から学ぶことについて 学修のポイント3.レディネスの概念について		科目終了試験7月19日(金) 実施予定	
期末試験・スクーリング修了試験	詳細は、後日発表				
1	自分が受けてきた教育を振り返る				
2	第1章 「教育心理学」の歴史やその研究方法				
3	point1: 教育心理学の意義について				
4	第2章 発達を促す	*point1 提出			
5	第3章 やる気を高める				
6	point3: レディネスの概念について				
7	第4章 学習のメカニズム	*point3 提出			
8	第9章 社会性を育む				
9	第11章 不適応と心理臨床(1)				
10	第11章 不適応と心理臨床(2)				
11	point2: 環境から学ぶことについて① ディスカッション				
12	point2: 環境から学ぶことについて② ディスカッション				
13	学級の心理や特別支援教育について	*point2 提出			
14	まとめ(教育において大切なことはなんだと理解したか)				
15	科目終了試験				
期末テスト					
成績評価	出席率	30点 80%以上、出席すること。不足した場合は一般スクーリングへの参加となります。			
	期末試験	40点 持ち込み:可、論述式			
	授業内評価	30点 提出物の状況(期限内提出)各4点×5、授業態度等を考慮して10点加算する。			
備考	授業中にレポート等を作成する時間を少しだけ設けます。その時間を有効に使い、期限内に提出すること。それに関する講義に欠席をすると大変困ることになります。				
	レポート・学修のポイントのメッチは厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回ることになれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。				

社会・集団・家族心理学(社会・集団) 科目コード:3630	内山世璃奈	併修科目・必修
		OT2年
		金曜 2限

授業のねらい
 社会心理学の研究対象は、「社会的認知」、「社会的影響」、「対人行動と対人相互作用」、「個人と集団」、「マス」などの多岐にわたる。本講義では、実験や調査データに基づきながら、社会心理学について学び、対人関係や集団における人の意識・態度と行動についての心の過程について考え、日常生活における自己や他者を理解するための視点を獲得することを目的とする。

教科書・資料
 大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。

設 題	レポート1	個人が他者や集団から受ける影響について述べよ。	清書	5月31日 締切
	(ポイント)	態度変化や行動変化のきっかけとなる、他者の影響(説得、勢力、服従など)や、集団の影響(同調、多数派や少数派、集団意思決定など)に関わる社会心理学の研究知見を基に論ずること。		
	レポート2	集団間葛藤について述べよ。	清書	6月28日 締切
	(ポイント)	集団間葛藤が生じる理由を、現実葛藤理論やアイデンティティ理論を基に説明するとともに、集団間葛藤の解消方法についても論ずること。		
	科目終了試験	学修のポイント2・フェスティンガーの認知的不協和理論における態度の変容について 学修のポイント4・援助行動の生起過程と抑制要因について 学修のポイント5・囚人のジレンマと社会的ジレンマについて	科目終了試験 7月19日(金) 実施予定	
期末試験・スクーリング修了試験	詳細は、後日発表			

- 1 オリエンテーション/学修のポイント2 フェスティンガーの認知的不協和理論における態度の変容について
 - 2 学修のポイント2 作成
 - 3 学修のポイント5 囚人のジレンマと社会的ジレンマについて
 - 4 学修のポイント5 作成
 - 5 レポート1 他者の影響について
 - 6 レポート1 集団の影響について
 - 7 レポート1 作成
 - 8 レポート2 集団間葛藤について
 - 9 レポート2 社会的アイデンティティについて
 - 10 レポート2 集団間葛藤の解消について
 - 11 レポート2 作成
 - 12 学修のポイント4 援助行動の生起過程と抑制要因について
 - 13 学修のポイント4 作成
 - 14 科目終了試験対策
 - 15 「社会・集団・家族心理学(社会・集団)(3630)」科目終了試験(持ち込み不可)
- 期末試験

成績 評価	出席率	30点 80% 以上、出席すること。欠席1回-10点、遅刻1回は-3点
	期末試験	50点 論述式、持ち込み可
	授業内評価	20点 レポート・1250字レポートの提出状況・内容、授業態度を考慮して評価する。

備考
 授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。
 レポート・学修のポイントのめ切は厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回ることになれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	内科学	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	OT・2年
				曜日・時限	金曜・4限
担当教員	磯村 毅				
授業概要	理学療法士・作業療法士としてチーム医療を担う基礎となる内科学について学ぶ。循環器・呼吸器をはじめとする主要臓器および分野を網羅的に学ぶ。内科学は、全身管理のかなめであり、小児科・産婦人科・整形外科・精神科などの専門分野の基礎となる側面も備えている。				
学習目標	チーム医療の一員として内科学で扱う重要疾患についてその概要を説明できる。リハビリの専門家として、患者やその家族に、内科学で扱う重要疾患についてわかりやすく説明できる。(上記を学習目標とする理由:医療機関では多職種が情報交換しながら仕事をすすめるが、その共通言語として、病名をはじめとする多数の専門用語が用いられる。こうした基礎知識なしにはチームの一員として適切に機能することは困難であるばかりか、様々な行き違いが起こり医療事故にもつながりかねない。しかし、内科学で扱う基本的な事項を身につければ、それだけでもチームから信頼されるきっかけとなる)				
回数					担当教員
1回目	オリエンテーション				磯村 毅
2回目	循環器疾患 虚血性心疾患、心不全、不整脈、先天性心疾患、弁膜症など				磯村 毅
3回目	呼吸器疾患 各種肺炎、COPD、気管支喘息、結核、気胸、結核、突発性間質性肺炎など				磯村 毅
4回目	消化器疾患 急性胃炎、胃十二指腸潰瘍、胃がん、腸閉そく、大腸がんなど				磯村 毅
5回目	肝胆膵疾患 ウイルス性肝炎、肝硬変、肝臓がん、胆石、膵炎、膵がんなど				磯村 毅
6回目	腎疾患 急性腎不全、慢性腎不全、慢性腎臓病、急性糸球体腎炎など				磯村 毅
7回目	内分泌疾患 先端肥大症、尿崩症、バセドウ病、クッシング症候群、褐色細胞腫など				磯村 毅
8回目	代謝 1型糖尿病、II型糖尿病、二次性糖尿病、痛風、骨粗しょう症など				磯村 毅
9回目	アレルギー 気管支喘息、アナフィラキシーショック、アトピー性皮膚炎など				磯村 毅
10回目	血液 鉄欠乏性貧血、巨赤芽球性貧血、急性白血病、慢性骨髄性白血病など				磯村 毅
11回目	感染症 緑膿菌感染症、带状疱疹、カンジダ、アスペルギルス症など				磯村 毅
12回目	中毒・環境要因 急性アルコール中毒、一酸化中毒、高山病、スマホ依存など				磯村 毅
13回目	皮膚 アトピー性皮膚炎、接触性皮膚炎、皮膚カンジダ症など				磯村 毅
14回目	まとめ1(栄養・救急救命含む)				磯村 毅
15回目	まとめ2				磯村 毅
教科書及び参考書	リハビリテーションテキスト 内科学 (MEDICAL VIEW)				
成績評価	テスト(60%)とレポート(40%)で評価をします。(※5回目ぐらいにレポート提出を課します。)				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>予習復習をしっかりとすること。いろんなことに興味を持ち、積極的に学ぶこと。</p> <p>私個人を振り返っても、若い時代の1日1日は、本当に貴重であった。良い意味でも悪い意味でも、本当にそうである。</p> <p>諸君は、幸い、目指す目標が明確で社会貢献の方法も分かり易い分野を学ぶ学生である。</p> <p>脳は25歳まで、成長を続けるという。諸君らはもはや一人前、これ以上成長の余地は乏しいと感じているかもしれないが(私もそうであった)、今から思うと、その後の伸びしろはまだまだ大きなものがあつた。特に、コミュニケーション能力や、人格的な部分はこれからである。そう考えて、課題図書なども選んでみた。</p> <p>大いに、泣いて笑って、青春を謳歌していただきたい。それらすべてが、職業人としての諸君らの血となり肉となるであろうから。応援している。</p>					